業 務 の 名 称	堤防越水時に表面被覆型対策工周辺で生じる激しい擾乱を伴う流れとそれによる堤体裏法侵食の評価手法の開発
業 務 概 要	本研究は、複雑な水面形の時間変化や激しい擾乱を伴う、表面被覆型対策工を実施した堤防裏法部の流れについて、3次元LES解析を用い、計測の困難な接続ブロック周辺・吸出し防止シート下の流れ場・圧力場・乱流場を明らかにする。これを検証材料とし、実河川への汎用性の高い準三次元解析法を、これらの流れとそれに伴う堤体侵食を評価出来るように改良し、必要なブロックの諸元やシート厚さについて検討可能な方法を開発するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 佐々木 隆 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和6年5月17日
契 約 業 者 名	学校法人中央大学
契 約 業 者 の 住 所	東京都文京区春日一丁目13番27号
契 約 金 額 (税 込 み)	¥9,988,000
予 定 価 格 (税 込 み)	¥9,988,000-
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準に基づき審査された結果、令和5年2月、本研究課題及び委託先(中央大学後藤岳久を研究代表者とする研究グループ)が選定されたものであり、令和6年2月に同会議で中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、令和6年2月の中間評価結果等については、国土交通省水管理・国土保全局ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	-
履 行 期 間 (自)	令和6年5月18日
履 行 期 間 (至)	令和7年3月28日
落 札 率	-
再 就 職 の 役 員 の 数	-
備 考	